



僕も若い時の人一人旅が原点にある

系統立てて旅行業を勉強したい気持
ちと、23年目で壁に当たり、突破口
を見つける意気が直接の動機。

松永 僕の場合は、今日の話の中
で一番印象に残っているのは、
「習うより慣れろ。実戦に
強くあれ」という、海外一人
旅を通じた臨場体験教育につ
いてです。自分のことを振り
返っても、やはり血となり肉
となつた体験は全部現地で得
ている。

水島 僕なんか最初に旅行業
に入った動機というのは、若
い時の一人旅が原点にある
んですよ。宿なんか予約せ
ずに、バスの隣りに座った人
の所に泊まっちゃつたとか。そ
れが今は飛行機、ホテル、送
り迎えも決まってる旅行しか
してないですから。快適だけ
で、印象に残るものは少ない
ですね。

松永 そういう体験をお持ち
なら、今日の近藤先生の話も
ストレートに入つてくるでしょ
うね。僕は学生時代の一人旅
の経験はなくて、何百人かで
船で行くという、グルーピングのオ
ーラナイズというところから
入つたんです。ただウチのスタッ
フには、最近は特にバックパ
ッカーオー出身というかね、自分
一人で何も頼らず旅した人間
をあえて採るようにしていま
す。そういうスタッフは、自分
の思うようにやつていくのが
旅の基本という考え方を持つて
いて、同時に旅行会社がオー

2期生たちの放課後対談

テーマ1 体験的人材育成論

小田急トラベルサービス監査役・近藤節夫氏による講義は「体験的人材育成論」。近藤氏は自らの体験を踏まえ、旅行業界人は、海外へ一人で武者修行の旅に出るべきであるという、「臨場体験教育」の重要性を説いた。特に、政治・社会情勢が流動的な国を選び、往復の航空便だけを予約、その他の移動・宿泊等はすべて現地手配する旅。この臨場体験が、確たる自信につながり、骨太な営業・企画マンが育成されるという。

旅の楽しみを体験した人間は強い



会社設立から10年が過ぎ、今後の方
向性に迷いを感じていた時に、第一
期卒業生からの話を聞き入塾。

快適な旅では身につかない

ガナライズするということ、
分かっている。旅の楽しみ方
を体で分かっているのは、原体
験が大きいからでしょうね。

松永 僕の場合、今日の話の
中で一番印象に残っているの
は、「習うより慣れろ。実戦に
強くあれ」という、海外一人
旅を通じた臨場体験教育につ
いてです。自分のことを振り
返っても、やはり血となり肉
となつた体験は全部現地で得
ている。

水島 僕なんか最初に旅行業
に入った動機というのは、若
い時の一人旅が原点にある
んですよ。宿なんか予約せ
ずに、バスの隣りに座った人
の所に泊まっちゃつたとか。そ
れが今は飛行機、ホテル、送
り迎えも決まってる旅行しか
してないですから。快適だけ
で、印象に残るものは少ない
ですね。

松永 そういう体験をお持ち
なら、今日の近藤先生の話も
ストレートに入つてくるでしょ
うね。僕は学生時代の一人旅
の経験はなくて、何百人かで
船で行くという、グルーピングのオ
ーラナイズというところから
入つたんです。ただウチのスタッ
フには、最近は特にバックパ
ッカーオー出身というかね、自分
一人で何も頼らず旅した人間
をあえて採るようにしていま
す。そういうスタッフは、自分
の思うようにやつていくのが
旅の基本という考え方を持つて
いて、同時に旅行会社がオー

人的余裕がないのが壁

松永 でも現実には、それを
社員教育に生かしていくとい
うことになるとなかなか難し
い。うちちは一応海外研修制度
をとつて、有給休暇とは別に
海外年に一回は研修に出
ようということで、半額は会
社負担にしているんですけど、
人の余裕がないのが壁になつ
ています。必ず受けの現場に
誰か一人ロードショーンで送
るということもやろうと計画
しているのですが、現状とし
て「できている」と胸を張れる
ことは少ないですね。

水島 ウチの場合は完全に失
格です。旅行会社の人間は、
現場が分からないとダメだと
思つても、現状は難しい。
松永 でも、旅行会社がお客様
さんより現地に詳しくなければ
使つても、現状は難しい。
う時代の要請がシビアに出て
きたから、四の五の言つてい
る暇はないんじゃないかなと思
うんです。ウチなんか地域的
に絞つちゃつてから、その地
域において「このホテルはどう
ですか?」と聞かれた時に分
かりないので、なんのウリ
も、付加価値もない。時代が
有無を言わざず、それをやれ
と言つてるんじやないかと思
う。だから余裕がないと言つ
てたら、時代から取り残され
てしまう。お客様は、それ
から。だから、考えずにやる
しかないかなと。エイビーロー
ドをやめてインターネットに
移行することで、広告費が浮
けば、社員研修代は捻出でき
るんじやないかと思うんですね。

水島 ウチは業務渡航中心な
ので、現地に置くということ
はないですが、問題は誰かが
研修や旅行に出ていないから
そのことについては分からな
い、手配できないというわけ
にはいかない。いつでもスタン
バイ状態にないといけないの
で、そういう意味で厳しいで
すね。

松永 結果として余剰人員を
抱えて、人が一人出ても回る
ようにしておかないと困
りますよ。

人たちは旅行の基本はエアオ
ンだと言いますよね。僕も旅
の醍醐味はそこがスタートト
ジやないかと今でも思つます。
たゞ会社として一概に、その
方向で進めていくわけにはい
かないけど。